



(ふるさと歳時記の出演者が勢ぞろいしたフィナーレ)

## ふるさと民話に うつつり

## ふるさと歳 時記を上演

芸術の秋をいりどる第八回山口市民文化祭が、十月十三日・十四日の両日、市民会館で開かれました。

市文化協会加盟の各団体が勢ぞろい、日頃練磨した文化を力いっぱい発表しました。十三日の市民芸能祭では、合唱や洋舞、奇術、驚流狂言が上演されました。中でも最後に上演された創作「山口ふるさと歳時記」は、山口に古くから伝わる民話八作から取材、山口の歳時記を表現したもので、舞い、語り、音楽でかもし出されるふるさと民話の世界に、市民会館につめかけた約六百人の市民は、うつつりとききいり、楽しいひとときを過ごしました。

十四日の市民文化祭には、日舞、詩吟、長唄など八つの発表が行われました。また、小ホール、展示ホールでは、各種の展示が行われ、大勢の市民が観賞しました。

### 来年度、市立幼稚園



- ▽仁保(八〇)▽宮野(二一〇)▽吉敷(八〇)
- ▽平川(一一〇)
- ▽小鯖(四〇)▽大内(八〇)▽鏝銭司(四〇)▽名田島(四〇)▽二島本園(四〇)▽二島分園(五歳児ともに四〇)

募集は昭和五十年四月二日から五十一年四月一日までに生まれた四歳児で、五歳児は定員に満たない人員のみ募集します。

なお、入園希望が定員をこえるときは、所在地の小学校区内に居住する幼児を優先し、抽せんします。

市立幼稚園と四歳児の定員は次のとおりです。



### 入園児を募集

来春、市立幼稚園の入園者の募集を行います。入園を希望する人は、各幼稚園備え付けの「入園願書」に必要事項を記入し十二月一日から八日までに、入園を希望する幼稚園に提出してください。ただし、在園中のお子さんは不要です。

# 「市道台帳」整備のため 今月から測量開始

## 私有地の立入りもあります

## 調査にご協力願います

現在、市内には、五百数十路線延長五百数十の市道がはりめぐらされ、市民の生活道路となっています。

ところが、年間約二千件、道路の一部を加工したい、占用したい境界を確認して欲しいといった申請や、問い合わせがあり、その都度、係員が現地に行つて、調査し対応している現状です。

このため、市では今年度から、道路台帳の整備にかかるとなりました。

市道の所有権区分、区域線の位置などを現地で確認作業を行い、必要に応じて境界標を設置するなどして、現地と一致した調査と図面を作成するものです。

道路台帳が整備されますと、道路の区域標示、証明などの事務処理が現地の立会いを省略しても、正確に早くできることや、占用の協議にも、早く応ずることができ

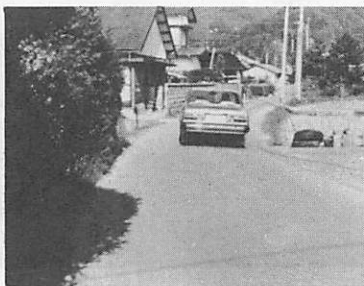
ます。また、道路と他の土地の境界線の復元が容易にできるため、沿道の私人との権益関係が明確になるほか、境界に関するトラブルが解消するなどのメリットがあります。

市では、この台帳作成のため、十一月初旬から、三月末まで現地調査と測量の作業に入ります。

今年度、測量作業を行う地区は仁保・小鯖・大内・宮野・大蔵・陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・嘉川・佐山の十一地区の市道周辺

です。測量は地上測量で、業者に委託を行います。作業員が測量にあたっては、私有地に立入る場合がありますので、ご了承ください。

なお、立入り調査に当たっては作業員は、必ず身分証明書を携行しています。不審な点があれば、身分証明書の提示を求めるなり、市役所土木課☎二四一一内線四三六、二九九へお問い合わせください。



市道は境界がよくわからないところもあり台帳整備が急務です

## 国民健康保険被保険者証

十二月一日から

## 新保険者証(薄紫色)に



### 新しい被保険者証

国民健康保険で現在使用中の被保険者証は、今年十一月三十日で有効期限がすぎます。新しい被保険者証(薄紫色)は、十一月中旬、納付組織加入者には、世話人さんを通じて

お届けします。また、組織に入っていない人で、旧市内の人は保険年金課、出張所管内の人は該当出張所でお受け取りください。

なお、新しい被保険者証を受けとられるときは、必ず今までの被保険者証(薄茶色)を返してください。

新旧被保険者証を交換された後、新しい被保険者証は十一月から、使用できます。

## 心身障害者扶養共済

### 加入年齢

#### 六十歳未満に

心身に障害のある人や子供を扶養している人を対象に「県心身障害者共済制度」があります。このほど、これまで四十五歳未満の人しか加入できなかったものが、六十五歳まで加入できることになりました。

また、加入口数も二口まで加入できることになりました。

このことの相談や、くわしいことは、市役所福祉課☎二四一一内線三一六へ。

## 教育委員長に

### 村田潔氏を再選

任期満了に伴う山口市教育委員会委員長に、村田潔氏(嘉川・72)が再選され、十月八日就任しました。なお、委員長職務代理者に、岡本利男氏(仁保・68)が選ばれました。

## 中小企業年末資金

### 貸付け利率年六・五%に

今年の中小企業者の年末資金の貸付けの要領は、十月十五日号市報でお知らせしましたが、その時、未定でした貸付け利率が、十月二十三日年六・五%と決まりました。

## 心身障害児の就学 審査会を開きます

今年四月から、養護学校教育義務制が実施され、障害の重い子供にも教育の場が用意されました。

これに伴い、市教育委員会では、障害の軽い子供には、教育の場としての小・中学校特殊学級の整備、充実に努めています。

心身に障害を持つ子供の教育措置の決定にあたっては、市教育委員会と保護者がよく話し合つて就学の場を選定しなければなりません。また、障害の種類や程度について、医学や心理学、教育学などの立場から、専門家の意見をきき、総合的に判断し、その適正を期す必要があります。このため、昨年、市心身障害児就学審査会を設置しています。

市教育委員会では、この審査会の結果を受けて「障害の

状態に応じ、その可能性を最大限に伸ばすためには、どのような教育機関に就学させるのが最もふさわしいか」を教育的な立場からの相談を進めることにしています。

そこで、今年、次のとおりの審査会を開きますので、該当の保護者は、お子さん同伴で出席ください。

△現在、小・中学校に在学する該当児の場合▽  
十一月二十七日午後二時三十分から市役所第一会議室  
△来年、四月小学校に入学する該当児の場合▽  
十二月十八日午後二時三十分から市役所第一会議室

なお、このこの問い合わせ、申し込みは、市教育委員会学校教育課☎二四一一内線三四三へ。

# 50周年記念事業建設すすむ

## 昭和54年上期財政公表

財政に関する事項の公表に関する条例により、昭和五十四年度上期の財政状況を公表します。  
昭和五十四年  
十一月一日  
山口市長 堀 泰夫

### 一般会計収支の状況

入		(単位 千円・%)	
項 目	予算現額	収入率	
市 税	5,818,021	54.4	
地方譲与税	134,000	34.4	
娯楽施設利用税	23,000	37.9	
自動車取得税	160,000	42.7	
国有提供施設等所在市町村助成交付金	9,787	0.0	
地方交付金	2,090,000	59.8	
交通安全対策特別交付金	25,000	0.0	
交通安全及び負担金	203,506	33.3	
使用料及手数料	171,674	51.6	
国庫支出金	3,450,695	22.9	
県庫支出金	1,067,413	7.8	
産 出 入	130,543	27.1	
入金	9,062	94.0	
越収	416,370	0.0	
入債	49,735	144.8	
諸市	704,058	7.5	
歳入合計	2,920,100	0.2	
歳入合計	17,382,964	33.0	

出		(単位 千円・%)	
項 目	予算現額	執行率	
議 費	161,108	44.0	
総務費	2,067,660	41.3	
民生費	3,401,824	42.1	
衛生費	1,052,578	38.5	
労働費	61,905	49.8	
林産費	1,354,265	14.7	
土木費	496,655	38.4	
市防費	3,656,040	15.8	
旧復費	432,131	41.1	
災害費	3,044,262	32.7	
公債費	201,889	2.5	
諸予備費	1,373,732	42.6	
支出	37,522	0.0	
歳出合計	41,393	0.0	
歳出合計	17,382,964	31.8	

歳入歳出とも予算現額には繰越額431,700千円を含む。

追加補正  
緊急止むを得ない事業のみ  
予算の追加補正は、緊急止むを得ない事業のみにとどめ、その主な歳出は、災害復旧事業、古熊下橋の新設、老人の生きがいと創造事業、阿仙原林道開設事業、平川育苗センター補助を主とする転作促進対策特別事



待望の市民プールが大内に完成、水泳を楽しむ市民

### 一般会計 予算現額 百七十三億八千余万円

三回 予算を補正  
九月市議会定例会で補正されたものを含めて三回の予算補正を行い、一般会計予算規模は当初予算に、五億一千五百二十六万四千円追加し、百七十三億八千二百九十六万四千円となりました。

歳出の執行率三十一・八%  
九月末現在の一般会計予算の歳入の収入率は、三十三割、歳出の執行率は三十一・八割で、公共事業は早く執行するよう努めています。  
今年、市制五十周年の年、業、衆議院議員選挙費などが主なものです。

### 市債現在高

区 分	計
一般会計債	9,233,430
特別会計債	3,738,587
合 計	12,972,017

市債現在高百三十億円  
市債、市有財産の現在高、特別会計の収支の状況は、それぞれ次表のとおりで、市債現在高は、百二十九億七千二百余万円となりました。

### 市有財産現在高

区 分	現在高
土 地	1,442,966㎡
建 物	199,685㎡
山 林	6,459ha
立 木	415,258㎡
有価証券	4,435千円
出資による権利	58,820千円
債 権	1,501,927千円
基金	1,177,092千円
現金	8,437㎡
土地	

### 特別会計予算と収支の状況

会 計 別	予算現額	歳 入	歳 出
国民健康保険給付事業	3,053,787	1,263,149	1,012,142
同和対策資金貸付事業	442,420	58,964	38,047
と畜場事業	18,137	559	7,424
下水道事業	2,724,463	264,980	594,532
土地取得事業	365,300	0	0
駐車場	127,643	18,290	65,831
特別林野	49,596	24,838	8,980
計	6,781,346	1,630,780	1,726,956

県・市では、宮城県沖地震のとき、コンクリートブロック塀がたおれ、人命被害が多かった教訓を生かすため、市調査員がうかがいましたときは、協力をお願いします。十一月十九日宮野小・大殿小周辺

通学路ブロック塀の調査  
。十一月二十日白石小・湯田小周辺  
。なお、時間は午前十時から午後四時までの間です。

民によく知ってもらうこと、その改善指導をするため、次のとおり、通学路のブロック塀の現地調査を行います。



山口市は明治の初め頃から県都であると同時に、学都ともいわれてきました。そして、市制施行以来、市政の一つの柱として追求してきた学都建設、その現実を紹介しましょう。



空からみた山口大学。すっかり移転を終わった大学の建物も、新しい平川の地になじんでいます。

学都山口

市民に強い 学都意識

三年前、学園都市調査の一環の市民意識調査で「山口市を学都と思うか」との問いに、「思う」と答えたのは、市民八十八割、学生五十八割、教官三十三割で、一般市民は学都と思う人が圧倒的に多い結果を示しています。

その理由は市民が「学問をする雰囲気がある」「地方の中心となる学校がある」など、積極的な理由である反面、学生・教官には「他に産業がないから」など消極的肯定が多く、教官は「文化・教育施設の不備」「大学と市民のコミュニケーション」など課題を挙げています。

市制施行時も課題

学都とは、広辞苑によると、「学校を中心とする都市」とあり、学都を構成するものは、学

ケーション不足」をあげ、学都を否定する人が多い結果を示しています。

学都の色濃く

市制施行時も課題

四年制大学昇格(昭和五十年山口大学開学(昭和二十四年)と統合移転(昭和四十一年から)など学校整備に、市政も努力しています。このことは、裏話とともに、市史に詳細な記録として残されているものも多くあります。

特に、山口大学拡充のため、市内亀山周辺から平川地区への

校が中心となります。市制施行時、市内に、旧制の三つの高等専門学校と、四つの中等学校がありました。当時、人口三万三千人余の小さな市に、これだけの学校が集中していた例は、全国的にも少なかったといわれます。

大学の統合移転は、大学との市政の協力のもと、非常にうまくいった例として、全国的にも高い評価を受けています。

市制施行時に「学都建設」が、県庁定置、交通網の整備とともに、市政達成目標の一つとなっていました。

現在、市内には、山口大学と県立山口女子大学があり、戦後四つの中等学校は、新制高校にかわり、現在に至っています。

その数は、大学生約六千三百人、高校生約三千六百人、山口市の昼間人口の約一割弱を占め、それぞれの施設とともに、学都山口を形成する大きな要素をなしています。

これらの学校のほか、県庁所在地として、警察・消防学校、

学都建設に努力

学都建設を立市の課題にかかげた市では、その後、商業学校の創設(昭和十一年)、県立女子専門学校の創設(昭和十六年)

警察・消防学校、

自然

花崗岩の絶壁 陶が岳の頂上

陶・鑄銭司の南方にそびえる火の山連山の中央部にある陶が岳は、高さが二百三十呎の山です。この山は昔、信仰の山として有名でした。山頂には花崗岩が露出していて、奇観を呈しており、その一部は洞窟となっています。明治の末ごろまでは洞窟の中には観音様がまつられていて、ここには金剛山岩屋寺と



いう寺がありました。明治末年に、観音様は鑄銭司の顕孝院に移され、寺は解かれました。しかし、跡にはまだ岩間に彫られた石仏などが多く残っており、古い時代をしのばせています。露出している花崗岩の絶壁は、ロッククライミングの練習場に最適といわれ、多くの若者に利用されています。



美術の新教員

天 花 演 野 邦 昭 さん

今年度の市美展で五十周年記念大賞を受賞した濱野邦昭さん(函)。今年四月から県立豊野高等学校の教員で、出身地は下関

市彦島です。

山口県に帰るまでは、東京でマネキン関係の会社に三年ばかり勤務されたとのこと、専門は彫刻。下関市で送った高校時代は、金曜会という美術研究所に通い、東京芸大に進学。現啓子夫人は、武蔵野芸大卒、研究所時代の同期生で芸術家一家です。

豊野学校では、高等科と小学四・六年生の美術を担当。「卒業後も、毎年、作品を発表してきた」といわれるように子供達を相手に美術に取り組むことに非常に生きがいを感じておられるようです。

また、好きな作家はゴッダとゾーミエ。山口市は「非常に気に入っている」とのこと。





野明りやあちらこちらへ鴨わたる  
一草田男一

稲の取り入れもほぼ終わり、見渡す山々の紅葉がゆく秋の名残りをとどめる季節。一年のうち最も自然の姿が身にしみる時節で、8日の立冬からは曆の上では冬に入ります。

### —11月のこよみ—

■文化財保護強調週間 1日～7日。文化財は、国民的財産です。文化財の愛護の気運を高め、その保護の万全を期していきましょう。

■文化の日 3日。自由と平和を愛し文化を進めようとして定められた祝日。3日嘉川公民館の公民館まつりを皮切りに、大内を除き、各公民館の公民館まつりが開催されます。

■七五三祝 15日。11月は一陽来復の月、15日は満月の日で、めでたい月日であるといわれ、3歳・5歳・7歳の祝いが行われています。

■勤労感謝の日 23日。勤労を尊び生産を祝い、国民が互いに感謝し合う日。収穫に感謝し、勤労の尊さを互いに再認識しましょう。

■秋の全国火災予防運動 26日～2日。火災の多発期を迎えます。暖房器など器具の点検を心掛け、火災による人命や財産の損失を防止しましょう。

・6日から社会福祉週間 ・8日立冬  
・19日農協記念日 ・23日小雪

各種研究所の社会教育施設があり、商工・林業指導センター、農業・内海水産などの研究、指導機関がそろっています。また図書館、博物館、美術館、市民会館などの文化施設もあり、学都山口の機能の一端や雰囲気も構成しているといえます。

### 量的に

#### 今一つ不足

## 大学と市民

# 大学の拡充

## 親密な関係も

市内は中国五県県庁所在地に比べ、特に、学校・教育施設が多いとはいきません。大学数二つ、私立大学数零は中国五県には他に例がない状態です。また、学都といわれながら、市内に通学する他市町村の人数より他市町村に通学する市民の数が多い結果を示しています。また、「男子公立普通高校一校で学都といえるか」といえる人もいます。

### 学生さんの風土

#### 次第に消える

このような量的な施設などと

学都山口は、産業の一方の柱であり、まちの形成、特色の一つであることに、今も昔もかわりはありません。そして、市民意識調査によると、将来の山口市の望ましい都市形態として、教育文化都市を約半数の人が指摘し、常にこの種の調査では、選択順位は第一位にあります。従って、学都山口の整備は、市制五十周年を迎えた今日も将

来とも追求していく課題であることはまちがいありません。この点について、昭和五十二年三月にできた「学園都市調査報告」は、その具体策として、次の点を指摘しています。医・工学部の総合移転、大学の拡充など山口大学の拡充。山口女子大の学部学科の増設。東亜経済研究所、地域文化研究所センターなど研究所の設置。県研究機関の役割向上

。研究、調査機関の設置。文化会館、外国人研究者、留学生会館、セミナーハウスなど文化施設の設置。私立大学設立の検討。大学に聴講生・研究生制度をつくり市民を受け入れる、公開講座の開催、施設の開放など、開かれた大学づくり。市民活動に学生を加える、大学祭の市民の参加など、学生市民の交流を深めるなどなど。

### 将来の課題

ともに、学都の要素に「大学と地域と貢献しあう」ことがあげられます。教官・学生なども、これまでも何らかの形で、市内での各種の営みに参加し、公開講座の開催などで市民の知的要求にこたえています。学校と地域とが常に密接に貢献しあっ

ているとはいきけません。また、山口のまちは、古くから「学生さん」の呼び名が残っているように、学生・学校を暖かくつむ風土がありました。しかし、この美風も、いつしか影をひそめてきているとの見方をしている人も多そうです。

これらの課題は、どれ一つとつてみても、短兵急に実現できる問題ではないし、市が独自に実現できる課題でもありません。しかし、先人が、長い間かけて国・県などの協力をあおぎ、築構してきた学都の風土を伸ばすことを今後とも、ひとつひとつ、最大可能な努力を積んでいかなければならない課題ではあります。その意味でも、学都建設のテーマも五十年前と同様、「新しい出発」でもあるといえます。

## やまぐち 357



昭和四十六年八月、市民会館の新築に合わせて、国道寄りの二階に完成した中央公民館

## 施設

### 生涯教育の場 市中央公民館

は、講座室三、和室一、事務室、ロビーを備えています。同館は、旧市内の大蔵、白石、湯田地区を対象に、今日より明日を、より豊かな生活を営むための手助けとなる社会教育活動の場。昭和五十四年度に家庭教育などの教育講座が十一、趣味講座が十開かれています。また四十の社会教育団体が定期的に使用し、社会教育推進の場にふさわしい活用がされています。△職員の声▽利用者や年々ふえ、職員一同うれしい悲鳴をあげています。学習と心と心の触れ合いの場として、今後とも大いにご利用ください。お待ちしています。

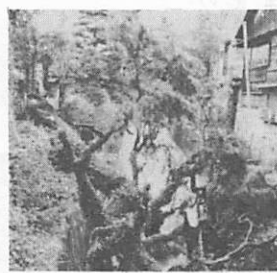
## 話題

### 老松また

#### 一つ消える

道場門前二丁目の一ノ坂川の安部橋下流二十餘の川岸にそびえていた老松が十月十九日に来襲した台風二十号による強風で地上〇・五餘のところから折れ、一ノ坂川の中に倒れました。

倒れた松は、黒松で樹齢は二百年を超すと見られ、樹高約二十餘、目通り周囲約三餘



老松のため幹は腐り、木の周囲数センチのみが生きて樹勢を保っていました。大きく広がった枝に受ける強風に耐えられず倒れたものです。この松、明治末の写真の中にも四方に枝を張った勇姿が写っており、昔から市民に親しまれてきただけに惜しむ声も聞かれました。市内からまた老松が消えました。

出張所地区

不燃物の収集日

- ・11月 平川13日、大内15日、小鱈19日、吉敷21日、大歳26日、仁保28日、宮野29日
- ・12月 名田島1日、嘉川3日、佐山・秋徳二島4日、陶・鋳銭司5日

山口文化バスの会

萩・歴史の道探訪へ

- ・日時 11月25日午前8時30分市民会館前出発。雨天中止。
- ・コース 明木—三志士殉難の地—梓坂—里塚—松陰派松遺跡—キリシタン墓地—萩資料館—萩城跡
- ・料金 大人 3,500円、子供・身障者 2,500円
- ・講師 内田 伸氏
- ・申し込み 11月19日までに葵2丁目市交通局内山口文化バスの会へ。定員 120人になり次第締め切り

税を知る週間

国税相談所を開く

11月11日から1週間は「税を知る週間」です。税金の仕組みや用途などを広く知ってもらおうというものです。山口税務相談室 ㊟2-2774では、週間行事の1つとして、次のとおり、「国税なんでも相談所」を開きます。国税のことなら相談、おたずね何でも結構、気軽にご利用ください。

- ・日時 11月11日午前10時～午後4時
- ・場所 ちまきや(中市町)

年賀はがき

11月5日に発売

来春のお年玉つき年賀はがきが11月5日から全国一斉に発売されます。

大歳地区

交通法令講習会予定変更

交通安全協会が行う交通法令講習会日程のうち、大歳地区は11月9日が11月5日に変更されました。

完成した西恋路会館



宮野・西恋路町内会(藤山平真会長・六十七戸)に、しよ酒な会館が完成、九月二十日、関係者が集まって、演芸会などを催し、完成を祝いました。同町内は、横野川の東側昭和四十九年にできた分譲住宅地、六十七戸が四つの班にわかれて運営されている新しい町内です。

費用を出し合って

これまで町内の集会は個人の家、十八人の班会議も六畳ひとま。総会は「青空総会」。会館建設は町内創設時からの懸案。数知れない相談、討議をへて、今年三月の総会で、中央部の町内共有地に会館の建設を決定したものです。建設費四百五十万

円は、借入れ。毎月一戸千五百円出し、五年間で償還する計画。完成した会館は木造平屋六十六平方尺、三十二畳の広間と炊事場・便所を併設した建物です。会館を活用し交流の輪をひろげよう」とあいさつする藤山会長の表情もはげばれ。

西恋路会館

遠波子供広場

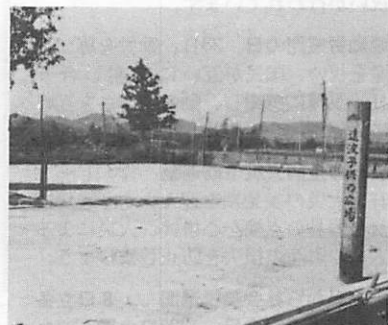
今夏、佐山遠波(六十二戸)に千五百平方尺の子供広場ができました。これは同部落の三十代のお父さん達三十人の努力奉仕でできたものです。子供の遊び場がないため、若いお父さんが立ちあがり、建設実行委員会(会長藤井常

若いお父さんの手で

文)を結成、土地は篤志家から竹やぶの無償提供を受け、造成工事を始めました。資材以外は、全部努力奉仕、ユンボ、ブルドーザなどの建設機械は、近在の業者がタダ同然で貸してくれ、土砂も格安で入れてくれたという事です。マクラ木で三

方にさくをし、電柱を立て、漁網をはりめぐらせ、砂場、鉄棒を備えた広場は、若いお父さんたちの汗と知恵の結晶です。費用は約六十万円、市社協からの十四万円の補助のほかは、同部落の寄付、立ちあがった若いお父さん達に周囲も物心両面の援助をしました。

自力建設—二題



完成した子供広場



同和教育を 考える

同和教育は、学校同和教育と社会同和教育に分けられます。今実施している保護者と同和教育は、学校同和教育をより効果的にするため、社会同和教育の中に含まれるものです。

学校同和教育のねらいは、すべての子供に、同和教育を解決する意欲と実践力の基礎をつちかうことです。

同和教育実践 (3)

学校同和教育の中から、

神態度、習慣などあらゆる教育活動の場をおして、同和教育の徹底を図っています。そのための具体的な目標を。低学年では、みんなが力を合わせることを知る。中学年では、友だちのことを思いやりを育てる。高学年では、差別の不当なことをわからせる。と定め、大歳小の同和教育計画のもとに「なかよし」などの資料を活用して、同和教育を推進しています。また、夏休み、冬休みを利用して学習会も実施しています。このように、子供たちは、学校で正しく同和教育を受けています。それを確かなものにし身につけるのは、家庭や地域社会などの生活の場です。

子供の質問におどおどしたり、あいまいに答えたり、更には後向きに回答をするようでは、解決をさまたげるものでもありません。子供を正しく育てるためにも、親は進んで学習にとりこんでいただきたいのだと思います。

おたがいの誤った考え方や認識を正し、相手の人権を尊重し合える社会の実現を図るうではありませんか。 ※(1)~(3)までの資料提供をいただきました大歳小学校にお礼を申し上げます。

(7)



▷ ジャンケン王様、今日はだあれ。



十月二十一日、国際児童年を記念し、大きく輪を広げる子供の集いが、県・市教委主催で維新百年記念公園で開かれました。各少年団や、子供会から参加した約三百人の子供は、しめなわ作りなどの創作活動やスポーツテストの体力コーナー、水運びなどのゲームコーナーに歓声を上げて取り組み、秋の一日を楽しみました。

△ “挑戦”の前の準備体操。イチ、ニー。



▷ 腕立て、伏せ。ガンバルゾー。



# カメラ

## 秋空に、歓声響く

### 21日防長っ子の集い



△ しめなわづくりって、むつかしいなー。



△ お母さんの手作りの弁当おいしーよ。



▷ 一輪車の運転むつかしいね。お母さん、手伝ってー。

## お知らせ

十一月三日午前十時十五分から八幡馬場陸上自衛隊山口駐とん地で、観開式、武道演技、子供広場、お化け屋敷、文化展、映画会など。  
■ 県立山口図書館月間資料展「賞と作品」  
著作に与えられる賞を選び各賞の趣旨と受賞作品など関係資料約五十冊を展示。  
十一月一日から二十九日まで

十一月十一日午前十時から正午まで、ザビエル記念聖堂前広場（雨天のとき、天使幼稚園）で、わなげ、絵かき、人形劇など。幼稚園の先生達でつくっている双葉会の主催。  
■ 自衛隊創設二十九周年記念日行事  
十一月三日午前十時十五分から八幡馬場陸上自衛隊山口駐とん地で、観開式、武道演技、子供広場、お化け屋敷、文化展、映画会など。

十一月十一日午前十時から正午まで、ザビエル記念聖堂前広場（雨天のとき、天使幼稚園）で、わなげ、絵かき、人形劇など。幼稚園の先生達でつくっている双葉会の主催。  
■ 自衛隊創設二十九周年記念日行事  
十一月三日午前十時十五分から八幡馬場陸上自衛隊山口駐とん地で、観開式、武道演技、子供広場、お化け屋敷、文化展、映画会など。

## お知らせ

十一月八日・九日吉敷公民館、十三日・十四日大内公民館、十五日仁保公民館。受付時間は、いずれも午前八時三十分から九時三十分まで。料金、胃がん千七百円、循環器四百六十円、心電図千二百円。胃がん検診者は当日朝、食物など口にしないこと。

十一月六日午前十時から午後三時まで、市役所内市民ホールで。土地利用、営業許可、保険年金、生活資金貸付けなど、行政への意見、相談、提出書類など。県行政書士会、同山口地区会、山口行政監察局の主催。

十一月三日午前十時十五分から八幡馬場陸上自衛隊山口駐とん地で、観開式、武道演技、子供広場、お化け屋敷、文化展、映画会など。  
■ 県立山口図書館月間資料展「賞と作品」  
著作に与えられる賞を選び各賞の趣旨と受賞作品など関係資料約五十冊を展示。  
十一月一日から二十九日まで

十一月十一日午前十時から正午まで、ザビエル記念聖堂前広場（雨天のとき、天使幼稚園）で、わなげ、絵かき、人形劇など。幼稚園の先生達でつくっている双葉会の主催。  
■ 自衛隊創設二十九周年記念日行事  
十一月三日午前十時十五分から八幡馬場陸上自衛隊山口駐とん地で、観開式、武道演技、子供広場、お化け屋敷、文化展、映画会など。

十一月十一日午前十時から正午まで、ザビエル記念聖堂前広場（雨天のとき、天使幼稚園）で、わなげ、絵かき、人形劇など。幼稚園の先生達でつくっている双葉会の主催。  
■ 自衛隊創設二十九周年記念日行事  
十一月三日午前十時十五分から八幡馬場陸上自衛隊山口駐とん地で、観開式、武道演技、子供広場、お化け屋敷、文化展、映画会など。

十一月八日・九日吉敷公民館、十三日・十四日大内公民館、十五日仁保公民館。受付時間は、いずれも午前八時三十分から九時三十分まで。料金、胃がん千七百円、循環器四百六十円、心電図千二百円。胃がん検診者は当日朝、食物など口にしないこと。

十一月六日午前十時から午後三時まで、市役所内市民ホールで。土地利用、営業許可、保険年金、生活資金貸付けなど、行政への意見、相談、提出書類など。県行政書士会、同山口地区会、山口行政監察局の主催。

無料レントゲン検診車  
嘉川、湯田、白石へ

Table with columns for Date (11月8日, 11月9日, 11月12日, 11月13日, 11月14日, 11月15日, 11月16日, 11月19日, 11月20日), Time (時間), and Location (場所). It lists various municipalities and specific locations where free X-ray mobile units will be operating.

お知らせ



被害木の切り出し作業... 林をおすすめします。造林には特別優遇補助制度がありますから市農林水産課・市森林組合へ相談ください。

中小企業の倒産を防ぐ 倒産防止共済があり... 中小企業者倒産防止共済制度は中小企業者があらかじめ掛金を積み立て、相互に救済(共済金の貸付け)をする国がつくった制度です。

山口川柳大会 十八日に... 大会の問い合わせは、金子たけしさん(☎二〇八七六)へ。日時 十一月十八日午前十時

最近、松くい虫の被害が全市にひろがり、今年は今までに多く発生しています。市でも、空中防除や、被害木伐採の予防対策を行っていますが、その猛威はおとろえる気配はない実情です。松くい虫の被害木をそのま

県住宅供給公社 融資つき 分譲住宅募集... 場所 吉敷・稲葉団地 規格 木造不燃組立て住宅7戸。建物面積79~115㎡、宅地面積270~453㎡

◆インフルエンザ予防注射◆ 対象 3歳以上の保育所、幼稚園にかよう幼児 料金 無料

Table with columns for Location (場所), Return (1回目, 2回目), and Time (時間). It lists various community centers and public buildings where flu vaccinations will be held.

Table with columns for Date (11月の休日当番医), Department (外科系, 内科系), Hospital Name (病院名), and Phone Number (電話). It lists the on-call doctors for various departments on specific dates.

休日の前には自分や家族の体調をよくチェックしましょう 歯科は県口腔センター吉敷下東(☎3・1820)へ、9時~15時。